

## ココカラファインの物流機能子会社、ココカラファイン フリュアヴァンスが 「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を提出

全国にドラッグストア・調剤薬局を展開する、株式会社ココカラファイン(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：塚本厚志、以下 ココカラファイン)の物流機能子会社、株式会社ココカラファイン フリュアヴァンス(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：畑農恒介、以下 ココカラファイン フリュアヴァンス)は、国土交通省・経済産業省・農林水産省が提唱する「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、1月28日に自主行動宣言を提出いたしました。

今般2月12日に「ホワイト物流」推進運動ポータルサイトの賛同企業リストに掲載されましたので、お知らせいたします。



## 「ホワイト物流」 推進運動



### ■ 持続可能な物流を目指して

ココカラファイン フリュアヴァンスは、物流機能子会社として2019年10月に設立されました。物流危機が社会問題化する中、物流センターを自社運営し効率化すると同時に持続可能性を獲得することで、ココカラファイングループ全体のサプライチェーンマネジメントを実現することが狙いです。

ココカラファイン フリュアヴァンスは、物流センターの自社運営化による庫内作業の内製化を進め、庫内作業者の負担が少なくなるように物流機器を運用し、特例子会社に一部業務を委託することで障がい者雇用を増やすなど、より働きやすい労働環境づくりに取り組んでまいりました。

この度、持続可能な物流を目指した取り組みをさらに推進するため、「ホワイト物流」推進運動の6項目について自主行動宣言をいたしました。ココカラファイン フリュアヴァンスは、人々の健康や便利な生活を支える企業として、持続可能な物流を目指して様々な取り組みを進めてまいります。

### 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社ココカラファイン 総務部 コーポレートリレーションチーム 加藤  
Tel:045-548-5937 e-mail:asako-kato@cocokarafine.co.jp

## ■自主行動宣言の6つの取り組み

1. 物流の改善提案と協力  
取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、付帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2. 予約受付システムの導入  
トラックの予約受付システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。
3. パレット等の活用  
パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
4. 検品水準の適正化  
取引先から検品方法や返品条件等の検品水準の適正化に関する提案があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
5. 荷役作業時の安全対策  
荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
6. 異常気象時等の運行の中止・中断等  
台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。

## ■「ホワイト物流」推進運動とは

トラック運転者不足が深刻になっていることに対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、経済の成長に役立つことを目的として、以下に取り組む運動です。

- ・トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化
- ・女性や60代の運転者等も働きやすい、より「ホワイト」な労働環境の実現

「ホワイト物流」推進運動ポータルサイト：<https://white-logistics-movement.jp/outline/>



本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社ココカラファイン 総務部 コーポレートリレーションチーム 加藤

Tel: 045-548-5937 e-mail: asako-kato@cocokarafine.co.jp

## ■株式会社ココカラファイン フリユアヴァンス 会社概要

物流危機が社会問題化する中、物流センターを自社運営し効率化すると同時に持続可能性を獲得する事で、当社グループ全体のサプライチェーンマネジメントを実現してまいります。

Quality=常に高い品質を保ち、問題発生時には迅速に対応・カイゼンします。

Cost=社会的な情勢である物流コストの上昇を、カイゼンにより抑制します。

Delivery=Service Level Agreement における納期を遵守します。

Sustainability (持続可能性) =事業活動が継続して実施できるよう、物流技術を有した人材を育成します。

代 表 者：代表取締役社長 畑農恒介

所 在 地：神奈川県横浜市港北区新横浜 3-17-6

設 立：2019年10月1日

資 本 金：1,000万円

事業内容：物流業

## 株式会社ココカラファイン

1,300店舗超のドラッグストア・調剤薬局を中核事業として、全国で展開している東証一部上場企業。店舗数・調剤事業規模は業界トップクラスで、カウンセリング販売による高付加価値商品の販売など、「おもてなし」を通じてお客様に価値を提供することに注力している企業です。また、介護事業や訪問看護、インターネット通販事業などヘルスケア関連事業を幅広く展開しています。

代 表 者：代表取締役社長 塚本厚志

所 在 地：〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-17-6

設 立：2008年4月1日

資 本 金：20,184百万円

事 業 内 容：ドラッグストア・調剤薬局の運営など

コーポレートサイト：<https://corp.cocokarafine.co.jp>

お客様向けサイト：<https://www.cocokarafine.co.jp>

### 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社ココカラファイン 総務部 コーポレートリレーションチーム 加藤

Tel:045-548-5937 e-mail:asako-kato@cocokarafine.co.jp